

# 専門人材育成

富士通および国内グループ会社全体における取り組みに加え、各部門にてより現場に近い専門性を重視した人材開発に取り組んでいます。各部門での人材開発については以下をご覧ください。

グローバルソリューション部門	<ul style="list-style-type: none"><li>・「ものづくり」や「ことづくり」を行う専門職としての SE 職向け育成標準パッケージの提供<ul style="list-style-type: none"><li>-富士通 SE としての仕事の進め方、基礎知識習得</li><li>-SE 職としてのファンクション・役割・レベルに応じた専門スキル習得</li></ul></li><li>・FUJITSU Convention 2020 企画、実行<ul style="list-style-type: none"><li>-日常の業務で培われた技術・ノウハウ・ビジネスモデルやサービスに関するアイデアを部門・職種を越え富士通グループ全体で共有し学び合う「場」を提供</li></ul></li></ul>
JAPAN リージョン	<ul style="list-style-type: none"><li>・他部門・グループ会社を含めた旧営業職 7,320 名を対象とした「ビジネスプロデューサー」育成施策推進</li><li>・「ビジネスプロデューサー」としてのスキルフレームワークを整備し、主要専門スキルを評価する仕組み・制度を刷新</li><li>・市場価値の高いプロフェッショナル集団を目指し、スタッフ職の社外研修派遣、公的資格取得奨励</li><li>・ウェルビーイング、働きがい向上を目指し、「エンゲージメント」「キャリアデザイン」「ダイバーシティ&amp;インクルージョン」をテーマとした施策を展開</li></ul>
システムプラットフォームビジネス部門	<ul style="list-style-type: none"><li>・ビジネスの成長領域に向けた人材育成強化<ul style="list-style-type: none"><li>- ソフトウェアでサービスを実現できる人材、自社製品・サービスを市場に訴求できる人材の育成強化</li><li>- ビジネスを支える強いテクノロジーの拡大(アジャイル開発、5G など)</li></ul></li><li>・グローバルビジネス拡大に向けた組織横断的な場の創出<ul style="list-style-type: none"><li>- 海外業務経験プログラムの拡大</li><li>- 国内外プロフェッショナルエンジニアの連携強化</li></ul></li></ul>
グローバルコーポレート	<ul style="list-style-type: none"><li>・各機能の専門性を高めるため、育成施策および海外拠点などへの派遣を実施</li></ul>
富士通研究所	<ul style="list-style-type: none"><li>・世界有数の研究所として全研究員がグローバルに高いレベルで活躍できることを目指し、若手研究員を対象に海外派遣制度を実施</li><li>・短期海外派遣：全研究員が入社後 3 年以内に国際会議や外国研究機関への訪問を自ら企画して実施（約 10 日間）</li><li>・長期海外派遣：海外の大学院や研究機関に研究員として招聘されるよう自ら交渉することから始め、1 年間現地で海外の一流の研究者と議論を行うことを通して視野・知見、研究を深め、海外研究者とのネットワークを構築 また、共同研究へつなげていく（毎年最大 10 名選出）</li></ul>